

今月の特集は「第 51 回全国学童保育研究集会 in 愛知 — 元気だぞ！学童保育これからも共に手をつないで」

年に1度、学童保育をより理解し、今後の発展を願い全国から学童保育に携わる人たち(以外も含む)が集い、語り合い学び合います。

#### 【なんで子どもの発達を学ぶの？】

乳幼児期には、はいはいをしたり言葉を獲得していく子どもの姿を見て成長を感じられますよね。学童期になると目には見えない内面の成長がたくさんあります。田丸さんによる記念講演では、そんな学童期の子どもたちの内面の発達がたっぷりと書かれています。

#### 【なんで学童保育に子どもを預けるの？】

わが子を学童保育へ預けるきっかけになった理由は様々だと思います。しかし預け続ける理由はなぜか変化していきます。愛知県あおぞら学童保育クラブの田中さん(お父さん)は特別報告の中で、そんな変化の一つに「自分に友達ができたから」と話されます。学童保育は親にとっても魅力満載！

#### 【震災からの教訓】

熊本県から指導員の笠井さん、岩手県から保護者の小泉さん、福島県から指導員の加茂さんが震災の恐怖と、それからの復興活動、そして命の尊さを話されていました。こういった機会に今一度、命を守る為に何ができるかを考えてみては？

#### 【さいごに…】

第 52 回開催地は兵庫県です。皆さん、元気な姿(時期的に仮装もあり！?)で語り合い学び合いましょ。では、また秋に！

阿倍野区 指導員 清水優太